



小学部のキャリア教育



小学部は、キャリア教育の学習として毎年「先輩に学ぶ」の学習をしています。今年度は、「社会で活躍されている先輩と一緒に活動することを楽しむ。」また、「先輩と一緒に活動したり、話をきいたりすることで、先輩の生き生きと活動している姿を知る。」ことをねらい、2月17日（金）に、鳥取聾学校に勤務されている前島博之先生にお越しいただきました。

第1部「自己紹介」では、前島先生、子ども達がそれぞれ自己紹介やがんばっていること等の発表をし、お互いを知りました。



前島先生は、「デフリンピック」の陸上競技に3回出場、昨年10月には、日本代表として初めてゴルフで、世界選手権（ハワイ）に出場されました。2025年度に東京都などで開催されるデフリンピックにゴルフで出場することを目指しておられます。

第2部「一緒に活動しよう」では、前島先生と一緒にグランドゴルフをしました。最初に前島先生が実際に使っているゴルフ道具の紹介や見本をしてくださった後、グランドゴルフを2回楽しみました。特に「2回目は、1回目より打数を少なくすること」を目標に取り組みました。4人とも1回目より打数を少なくすることができ、目標を達成し、とてもうれしそうでした。また、持ってきたメダルを見せてくださったり、かけてくださったりして、子ども達はメダルの重さを感じることもできました。



第3部「デフリンピックについて知ろう」では、まずは、前島先生ががんばっていた運動（走り高跳び・走り幅跳び）や今がんばっているゴルフについて話してくださいました。そして、「デフリンピックについて・デフリンピックのルール（補聴器ははずして試合をする・スタートの合図は光を見る等）」を写真や動画を使ってわかりやすく説明してくださいました。



子ども達は、前島先生との活動や話をきくことを通して「前島先生みたいにいろいろなことに挑戦してみたいな。」「勉強もスポーツもあきらめずにがんばりたいな。」など振り返ることができました。

保護者との座談会では、「子どもの頃、スポーツなど夢中になるものをもってほしい。また、『自分で考えて行動できる』ように見守ってほしい。」とアドバイスをしてくださいました。

小学部では、今後も社会で活躍されている先輩の話をきいたり、ふれあったりすることとおして、将来に向けて考えるきっかけづくりをしていきます。そして、小学部高学年、中学部へとつながるキャリア発達の土台づくりに引き続き取り組んでいきたいと思ひます。